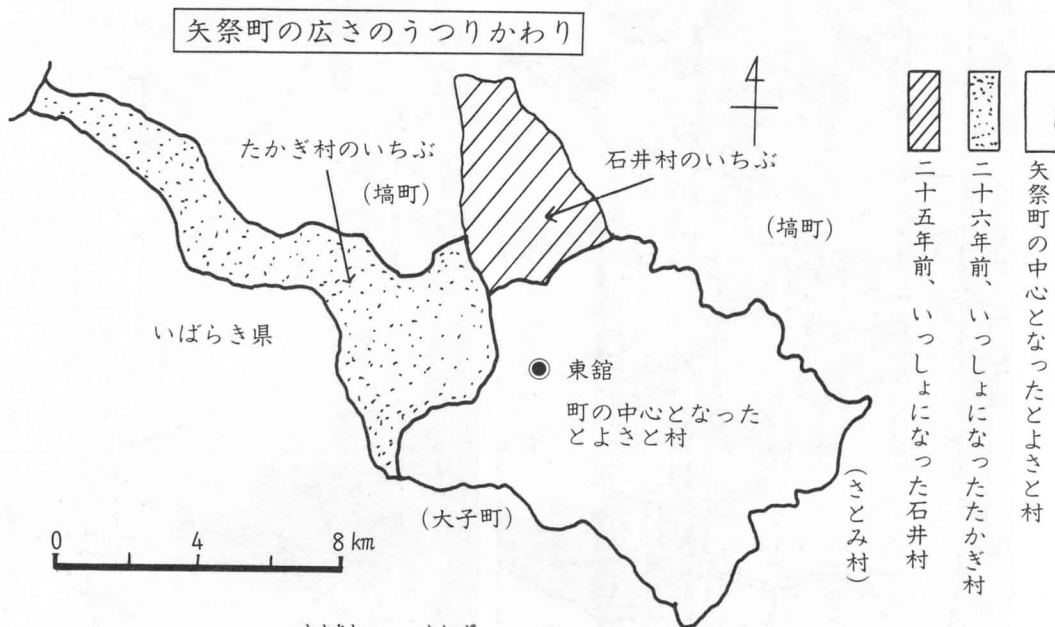


**広さのうつりかわり** 矢祭町は、いつごろ、どのように広がってきたのでしょうか。

下の地図を見ながら、前に学習した「人口のうつりかわり」とむすびつけて、気づいたことをまとめてみましょう。



今から26年ほど前、<sup>とよさと</sup>豊里村と<sup>たかぎ</sup>高城村の一部ががっぺいして、矢祭村ができました。つづいて、中石井、下石井、戸づかの<sup>ぶらく</sup>三部落が、<sup>はなわ</sup>塙町から分かれて、矢祭村にがっぺいしたことは、前ページの年表にしめすとおりです。

こうして矢祭村は、今の広さとなりました。それから、しばらくたって、村に<sup>せい</sup>町制がしかれ、「矢祭町」とよぶことになりました。

**駅前**のうつりかわり 東館駅前のようすは、どのようにかわってきたのでしょうか。

次の2まいの地図をくらべてみましょう。どんな所がかわってきたでしょうか。

〈調べること〉

- とくに大きくかわっているところは、どんな所ですか。
- あまりかわっていない所は、どんな所ですか。